

特定施設使用~~（変更）~~届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

和歌山県知事 様

届出者（郵便番号〇〇〇－〇〇〇〇）
〇〇県〇〇郡〇〇町〇〇番地
株式会社〇〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇
電話番号（〇〇〇）〇〇〇－〇〇〇〇

瀬戸内海環境保全特別措置法~~第7条第2項（第8条第4項、第9条）~~の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社◎◎工場	※整 理 番 号	
工場又は事業場の所在地	◎◎郡◎◎町◎◎番地 別図1	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	第4号ロ、第72号	※施 設 番 号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	※審 査 結 果	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備 考	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の量（排水系統別の量を含む。）	別紙4及び別紙5のとおり。		
△排出水の汚染状態（排水系統別の汚染状態を含む。）			
△用水及び排水の系統	別紙6のとおり。	担 当 者 職 氏 名 電話番号	◎◎部◎◎係長 ◎◎◎◎ (◎◎◎)◎◎◎-◎◎◎◎
△特定施設の設備（有害物質使用特定施設の場合に限る。）	別紙7のとおり。		

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2のいずれかに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

(記載方法)

- 1 工場又は事業場の名称
瀬戸法第5条(特定施設設置届)又は第7条(特定施設使用届)の届出内容を記載
- 2 工場又は事業場の所在地
工場又は事業場の所在地を記載し、「別図1」を添付
- 3 特定施設の種類
変更後の水質汚濁防止法施行令別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第2に掲げる当該施設の号及び名称を記載
- 4 特定施設の構造
「別紙1」へ記載
- 5 特定施設の使用の方法
「別紙2」へ記載
- 6 汚水等の処理の方法
「別紙3」へ記載
- 7 排出水の量
「別紙4」へ記載
- 8 排出水の汚染状態
「別紙5」へ記載
- 9 用水及び排水の系統
「別紙6」へ記載
- 10 特定施設の設備
「別紙7」へ記載
- 11 担当者職氏名電話番号
届出内容の照会に応じられる担当者の職氏名及び電話番号を記載

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	N o . 1	N o . 2
特定施設号番号及び名称	第 4 号 ロ 洗 浄 施 設	第 7 2 号 し 尿 処 理 施 設
型 式	◎◎A 型 別 図 2－1	◎◎省 告 示 第 ◎◎ 号 ◎◎ 方 式 別 図 2－2
構 造	ス テ ン レ ス 製 別 図 2－1	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 製 地 下 埋 設 別 図 2－2
主 要 寸 法	縦 1, 000mm×横 200mm×高 さ 50mm 別 図 2－1	縦 10, 000mm×横 2, 000mm×高 さ 5, 000mm 別 図 2－2
能 力	◎◎洗 浄 ◎◎Kg/ 日 洗 浄 容 量 0. 01m ³ / 日	処 理 対 象 人 員 ◎◎ 人 計 画 汚 水 量 ◎◎m ³ / 日
配 置	別 図 3	別 図 3
設 置 年 月 日	◎◎年 ◎◎ 月 ◎◎ 日	◎◎年 ◎◎ 月 ◎◎ 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項	<u>◎◎◎◎◎◎</u>	

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	N o . 1	N o . 2
特定施設号番号及び名称	第 4 号 ロ 洗 浄 施 設	第 7 2 号 し 尿 処 理 施 設
型 式	◎◎A 型 別 図 2 - 1	◎◎省 告 示 第 ◎◎ 号 ◎◎ 方 式 別 図 2 - 2
構 造	ス テ ン レ ス 製 別 図 2 - 1	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 製 地 下 埋 設 別 図 2 - 2
主 要 寸 法	縦 1, 000mm × 横 200mm × 高 さ 50mm 別 図 2 - 1	縦 10, 000mm × 横 2, 000mm × 高 さ 5, 000mm 別 図 2 - 2
能 力	◎◎洗 浄 ◎◎Kg / 日 洗 浄 容 量 0. 01m ³ / 日	処 理 対 象 人 員 ◎◎ 人 計 画 汚 水 量 ◎◎m ³ / 日
配 置	別 図 3	別 図 3
設 置 年 月 日	◎◎年 ◎◎ 月 ◎◎ 日	◎◎年 ◎◎ 月 ◎◎ 日
工 事 着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 完 成 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項	<u>◎◎◎◎◎◎</u>	

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

(記載方法)

- ・変更前と変更後の別紙を作成し、それぞれ右肩に（変更前）、（変更後）と記載。
- ・変更箇所については、色分けするか下線を引く等で明示。
- ・変更のないページは右肩に（変更なし）と記載。
- ・図面で変更がある場合も変更前と変更後を作成し、それぞれ右肩に（変更前）、（変更後）と記載。
- ・この届出で変更してよいのは以下の事項。
別紙1から別紙3までの「その他参考となるべき事項」の欄に記載した事項。
別紙4又は別紙5の「その他参考となるべき事項」の欄に記載した事項（排出水の量（排水系統別の量を含む。）に係るものに限る。）。

●注意及びその参考となる法令

瀬戸内海環境保全特別措置法（以下、「瀬戸内法」という）第8条第1項に該当する許可申請の対象となる場合は、許可申請が必要です。瀬戸内法第8条第4項に係る届出の対象となるのは、別紙1～5までのその他参考となるべき事項に関する部分を変更する場合に限ります（別紙4又は別紙5については、排出水の量（排水系統別の量を含む。）に係るものに限る。）。

瀬戸内法第8条第1項 第5条第1項の許可を受けた者は、その許可に係る同条第2項第4号から第7号までに掲げる事項の変更をしようとするときは、環境省令で定めるところにより、府県知事の許可を受けなければならない。ただし、環境省令で定める軽微な変更については、この限りでない。

瀬戸内法第5条第2項 前項の許可を受けようとする者は、次の各号に掲げる事項を記載した申請書を府県知事に提出しなければならない。

- 1 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- 2 工場又は事業場の名称及び所在地
- 3 特定施設の種類
- 4 特定施設の構造
- 5 特定施設の使用の方法
- 6 特定施設から排出される污水又は廃液（以下「污水等」という。）の処理の方法
- 7 排出水の量（排水系統別の量を含む。）
- 8 排出水の汚染状態（排水系統別の汚染状態を含む。）その他環境省令で定める事項

-----> この部分に係る部分のみ変更の場合、瀬戸内法第9条に基づき変更届の対象となる。

瀬戸内法第8条第4項 第5条第1項の許可を受けた者は、第1項ただし書の環境省令で定める軽微な変更をしたときは、その日から三十日以内に、その旨を府県知事に届け出なければならない。

瀬戸内法施行規則第7条 法第8条第1項ただし書の環境省令で定める軽微な変更は、次に掲げる事項の変更とする。

- 1 様式第一の別紙1から別紙3までのその他参考となるべき事項の欄に記載した事項
- 2 様式第一の別紙4又は別紙5のその他参考となるべき事項の欄に記載した事項（排出水の量（排水系統別の量を含む。）に係るものに限る。）